

まちづくりアドバイザー派遣実績

令和6年10月30日

- 派遣日時：令和6年10月30日（水） 18:00～20:15
- 要請団体：みんなの会
- 派遣アドバイザー：日本技術士会岩手県支部長 古山 裕康
- 内容

「盛岡の魅力を、私たちは次の世代にどう伝えますか？みんなで考えてみませんか？」という題目で盛岡市紺屋町の「ござ丸」をモデルに、アドバイザーの作成した企画内容でパネルディスカッションを行った。

・パネラーからは「ござ丸」に対する想いや建物を活用した活動状況、水害等の状況、鉾屋町の盛岡町屋の再生と地域としての取組についてなど様々な意見が出された。

・アドバイザーからは、「まちはそこに住む人の日々の暮らしの積み重ねでできており、その中で、私たちが守りたいと思うとき、少しでも、そのために何が出来るのかということを中心にとめることから始めることが大切ではないか。」「様々な人とのつながりの中で、より良いまちを育て次の世代につなげていきたい。」とのコメントがあった。

■パネルディスカッションの様子

